



2013年10月16日(水)

第53期(2014年3月期) 第2四半期決算説明会

(2013年4月1日～2013年9月30日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
経営企画部	広報課	山下 洋

HOGY MEDICAL Co., Ltd.

将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

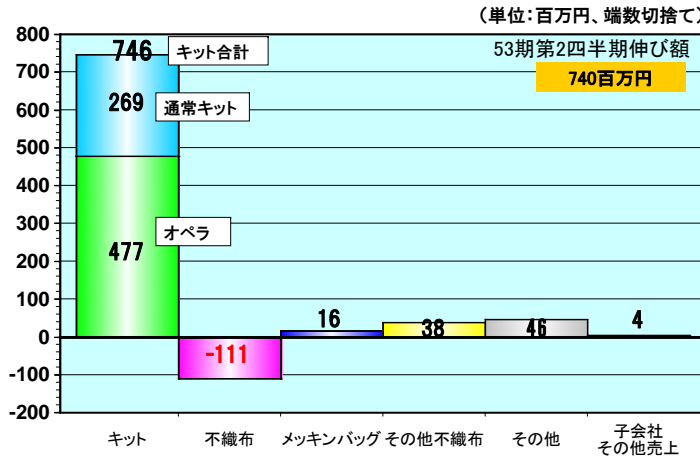
本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

業績の概要

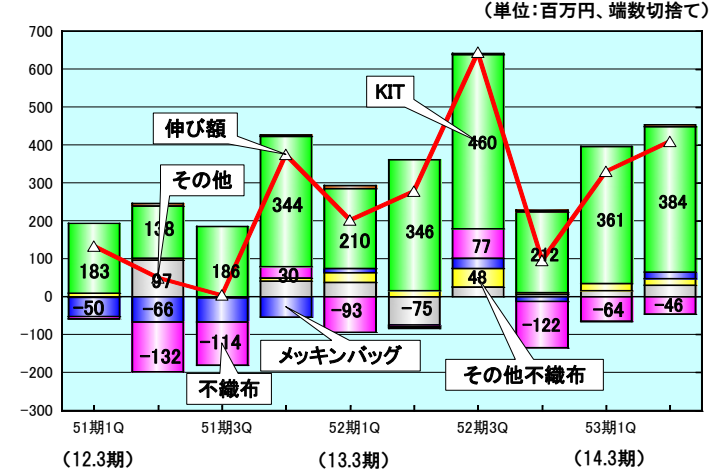
第53期(2014年3月期)第2四半期損益計算書

単位:百万円 切捨て	13.3 52期2Q実績		14.3 53期2Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	16,316		17,057		740	104.5%
営業利益	4,041	24.8%	4,320	25.3%	278	106.9%
経常利益	4,046	24.8%	4,468	26.2%	421	110.4%
当期純利益	2,519	15.4%	2,802	16.4%	283	111.3%
E P S	160.17円		178.20円			

第53期(2014年3月期)第2四半期 主な製品の売上高伸び額



第53期(2014年3月期) 四半期別売上高伸び額の内訳



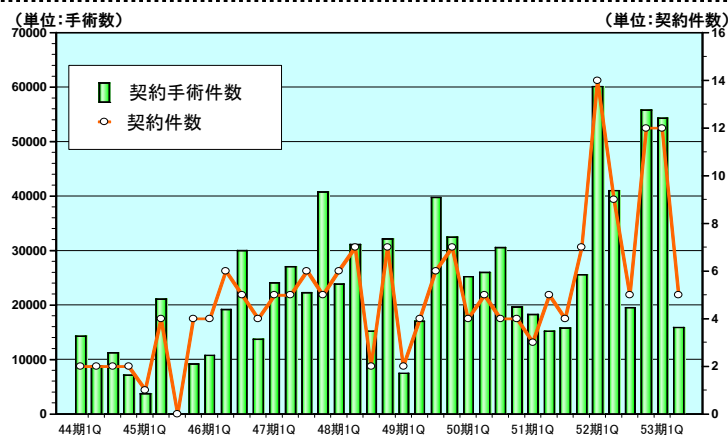
第53期(2014年3月期)第2四半期損益計算書

オペラマスター契約の件数と手術件数推移

第53期(2014年3月期)第2四半期 ポイント



単位:百万円 切捨て	13.3 52期2Q実績		14.3 53期2Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	16,316		17,057		740	104.5%
営業利益	4,041	24.8%	4,320	25.3%	278	106.9%
経常利益	4,046	24.8%	4,468	26.2%	421	110.4%
当期純利益	2,519	15.4%	2,802	16.4%	283	111.3%
E P S	160.17円		178.20円			



*契約病院数は53期2Q末現在の状況

- オペラマスター契約施設数は、上期で新規契約数が17件、解約が3件(1Q:12件、2Q:5件)
- 2000キット戦略により手術用キット製品全体での底上げが図られる
- キット製品製造場所変更による能率の一時的低下

通期見通しについて

第53期(2014年3月期)損益計算書

53期実施の施策

オペラマスター契約病院の立上げと顧客満足度向上

- ・52期契約病院が徐々に立ち上がってきているため、継続的な効率化、省力化の提案を行う(質、量の強化)
- ・「手術管理システム」の提案強化

ランチョンセミナーで成功事例発表

- ・「経営改善」「看護の業務改善」をテーマに新たな成功事例施設で実施
- ・IC TRACERのセミナー実施

キット未採用病院への提案強化(今後のオペラマスター施設)

新製品販売の強化

- ・ティガリヤ製品の販売強化(高機能不織布レベル4)
- ・「手術管理システム」&「IC TRACER」の販売強化

下期上市予定製品

- ・「ME機器管理システム」
- ・「手術手順書システム」
- ・「吸収性縫合糸セット」(キット部材)
- ・「メッキンバッグ新製品」
- ・「一般市場向けマスク」

下期に新キット工場建築に着手

単位:百万円 切捨て	13.3 52期実績		14.3 53期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	33,094		34,760		1,665	105.0%
営業利益	8,113	24.5%	8,970	25.8%	856	110.6%
経常利益	8,353	25.2%	9,160	26.4%	806	109.7%
当期純利益	5,247	15.9%	5,730	16.5%	482	109.2%
E P S	333.61円		364.29円			

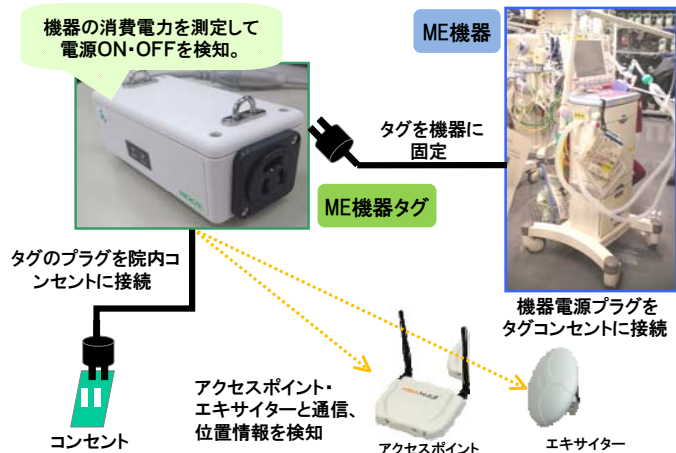
新製品のご紹介

ME機器管理システム

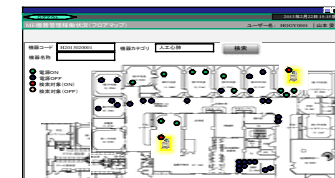
ME機器管理業務の問題

- ① どの機器がどの程度稼働・使用されているのか把握できていない
- ② 機器の今現在の状況(現在地、使用中かどうか)が把握できていない
- ③ 手術室だけで数百台以上ある機器を管理する業務は大変

ME機器管理システムの機能

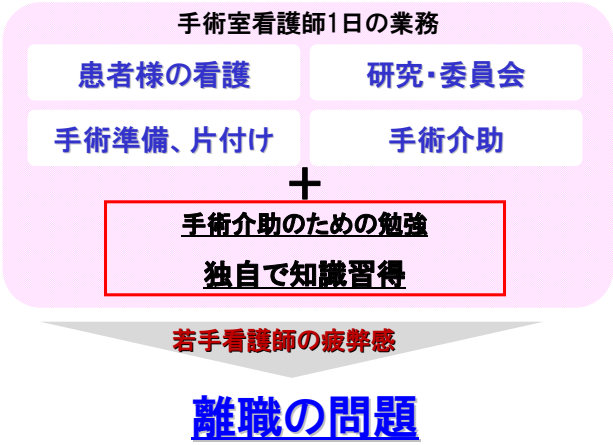


- ① 機器の稼働状況を把握
- ② 機器の現在位置・動きを把握
- ③ 臨床工学技士業務を支援





手術手順書システムのコンセプト



《どうして手術手順書が必要なのか？作成するのか？》

手術の流れに合わせて、いつどこで何を医師に渡すのか、どのタイミングで何をするのかを覚えなければ、手術介助につくことはできない。

《手術手順書の現在の問題点》

- ・手作業で作成の為、紙媒体での情報。
- ・膨大な情報量をまとめなければならない。
- ・手術手順情報を共有しづらい。
- ・追加、修正の情報を反映しづらい。



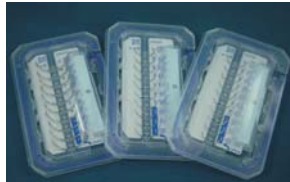
教育の充実	視覚的に確認できる 共通のツールである
離職防止	プリセプター※の負担軽減 新人の早期独り立ち 業務負担軽減
可視化	チェックリストの活用 写真やイラストで イメージ共有
業務の効率化	マニュアル点検・改定が容易 知的財産を共有できる

※新人看護師に指導・教育を行う看護師

合成吸収性縫合糸

術式別、吸収性縫合糸セット

- ・術式別に必要な針付糸にセッティング
- ・高機能な縫合針と安全性・強度の高い縫合糸の採用
- ・閉腹時の絹糸から吸収糸へ置換提案



現状

針付糸の最低ロットが決まっている

- 糸A 8本入 → 8本手術で使用
- 糸B 8本入 → 8本手術で使用

手術で使用しなかった糸は廃棄

ホギメディカル製品

- 糸A 2本 → 8本手術で使用
- 糸B 3本 → 8本手術で使用
- 糸C 3本 → 8本手術で使用

必要な物しか入っていないので、すべて使用

メッキンバッグ 新製品

現状

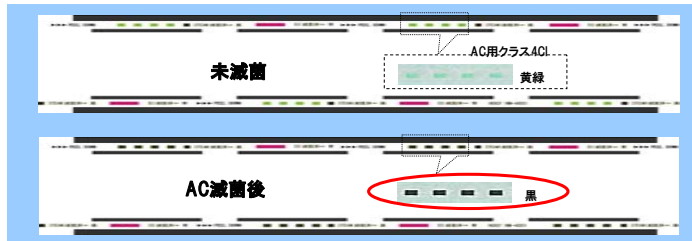


- ①メッキンしたいものを、メッキンバッグに入れる
- ②滅菌できているかを確認するためのカードを同時挿入

新製品



メッキンバッグ自体で、滅菌出来たかの判定が可能に
クラス4※の性能を持つ



※ISO規格の中で、科学的インジケータを性能別にクラス1～6に分類したものの

一般市場向けマスク

《3つのポイント》

- 息苦しさを軽減
- 耳が痛くなりにくい
- 安心感

新工場完成予想図





業績の詳細

オペラマスター進捗状況

売上高 : 5,477百万円(+477百万円:109.5%)

53期2Q契約件数:

新規: 17件(70,100才ペ増加)

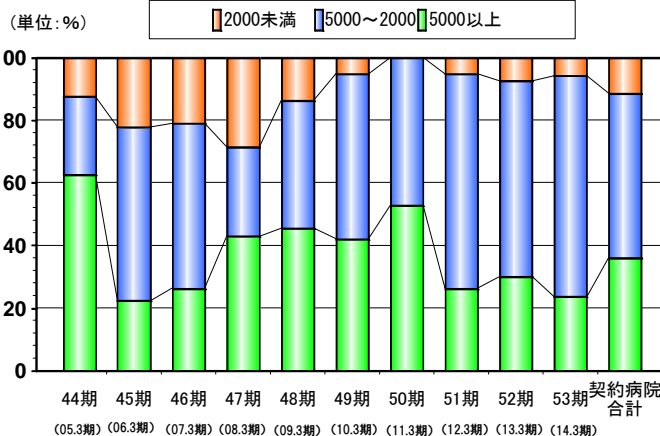
・大病院 : 4件

・中小病院: 13件

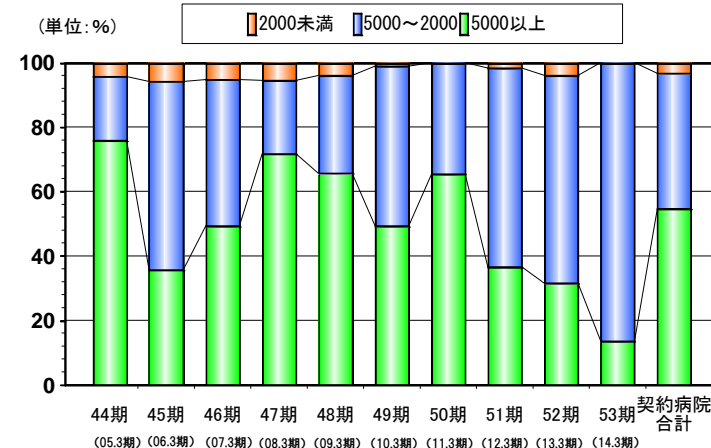
解約: 3件(7,300才ペ)

累計契約件数: 191件

オペラマスター契約病院規模割合



オペラマスター契約病院規模別売上高割合





第53期(2014年3月期) 第2四半期
営業外、設備投資、償却 分析

営業外:147百万円(前年比:142百万円増)

・為替差益:39百万円計上

設備投資:705百万円(前期比:194百万円減)

償却:1,394百万円(前期比:4百万円増)

・原価 :949百万円(前年比:57百万円減)

・販管費 :445百万円(前年比:61百万円増)

第53期(2014年3月期) 第2四半期
原価、販管費 分析

原価率:前年比 0.2%改善

- ・キット製品製造場所変更による能率の一時的低下
- ・生産数量の増加
- ・海外取引の際の円安影響
- ・償却費の減少

販管費:前年比 +131百万円

- ・償却費 +61百万円
- ・人件費 +40百万円
- ・広告宣伝費 +17百万円

第53期(2014年3月期)第2四半期
損益計算書

単位:百万円 切捨て	13.3		14.3		前年比	
	52期2Q実績		53期2Q実績		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	16,316		17,057		740	104.5%
売上原価	8,056	49.4%	8,386	49.2%	330	104.1%
売上総利益	8,259	50.6%	8,670	50.8%	410	105.0%
販売費及び一般管理費	4,218	25.9%	4,350	25.5%	131	103.1%
営業利益	4,041	24.8%	4,320	25.3%	278	106.9%
営業外損益	5		147		142	
経常利益	4,046	24.8%	4,468	26.2%	421	110.4%
特別損益	1		0		△1	
当期純利益	2,519	15.4%	2,802	16.4%	283	111.3%
E P S	160.17円		178.20円			

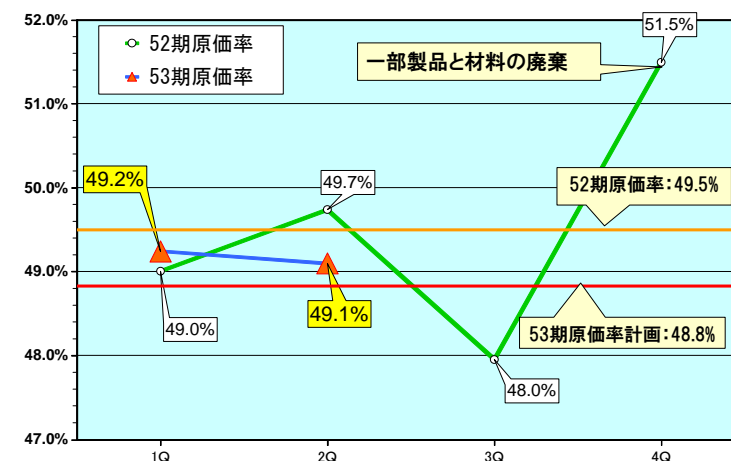
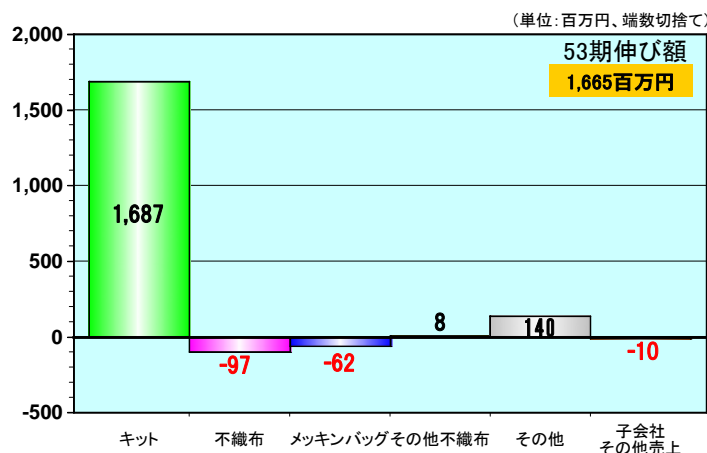
第53期(2014年3月期)詳細計画

第53期(2014年3月期)損益計算書

第53期(2014年3月期) 主な製品の売上高増減額

原価率推移

単位:百万円 切捨て	13.3 52期実績		14.3 53期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	33,094		34,760		1,665	105.0%
売上原価	16,380	49.5%	16,970	48.8%	589	103.8%
売上総利益	16,713	50.5%	17,790	51.2%	1,076	106.4%
販売費及び一般管理費	8,599	26.0%	8,820	25.4%	220	102.8%
営業利益	8,113	24.5%	8,970	25.8%	856	110.8%
営業外損益	240		190		△ 50	
経常利益	8,353	25.2%	9,160	26.4%	806	109.7%
特別損益	△ 0		△ 4		△ 4	
当期純利益	5,247	15.9%	5,730	16.5%	482	109.2%
E P S	333.61円		364.29円			



第53期(2014年3月期) 第2四半期決算説明会

(2013年4月1日～2013年9月30日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
経営企画部	広報課	山下 洋

HOGY MEDICAL Co., Ltd.